

代理店経営情報

シンニチ
代理店版

前回は、優秀な人材が集まる組織と、そうでない組織との違いについて、深く掘り下げてご紹介しました。今回は、あなたの会社に集まった従業員が「自主的に働くためには、何が必要なのか？」について、一緒に考えてみたいと思います。

従業員が「自主的に働く」

会社にする方法とは？

成長企業の共通点

多くのプロ代理店の社長は、「思い通りに従業員に働いてもらうには、どうすればいいのかわからない」とも悩んでいます。従業員をうまく働かすためには、従業員をうまく働かすための仕組みを構築することが重要です。価値あるゲームを作ることに力を注ぎます。

自主性のある会社とは？

ホールフーズ・マーケットをご存じでしょうか。このこだわりや姿勢が社員一人一人に浸透しているのです。それは、労働生産性によって評価され、基準を超えたチームにはボーナスが支給されるシステムも存在します。つまり、従業員には、顧客のために行動する自由と、会社のために行動する動機づけが同時に与えられているのです。

従業員が自主的に働く会社になるためのチェックリスト

あなたの会社には下記がありますか？

- ともに歩みたいと思う未来像がありますか？
- 従業員を幸せにしたいと考えていますか？
- 従業員のキャリアの道筋が示せていますか？
- 従業員の頑張りや報いるシステムがありますか？
- 従業員に働く意義を語っていますか？
- 会社が存在する目的は明確ですか？

社長が3か月不在でも 持続成長する代理店を目指す！

誰も教えなかった！ 35 保険代理店が「家業」から「企業」になる方法 シリーズ3

株式会社ブレインマークス
代表取締役 安東 邦彦



【プロフィール】
「情報提供型」営業を支援するマーケティング・コンサルタント/保険代理店のブランド化・営業の仕組み化を提唱している。著書：『営業のミカタ』
運営組織：保険と保険営業の社会的価値研究会
<http://www.hoken-kachi.com/>

が結成され、大胆な権限委譲が行われています。人材採用、価格決定、商品発注まで業務上の重要な意思決定はすべてチームに任されているのです。

あなたに会社で働く従業員が夢中になるためには、あなたが「組織に対する見方を変えること」です。あなたが組織を変えたいと思わなければ、最初の第一歩はあなたが変えること、組織に対する見方を変えることではないでしょうか。

組織づくりを妨げてしまふれ、楽そうに働いていました。私がお土産を買おうと、手作りの無添加石鹸の前で悩んでいると、売り場の担当者が「結果も変わらないのです。つまり、「もの見方」行動の結果」ということになりません。

あなたが会社で働く従業員が夢中になるためには、あなたが「組織に対する見方を変えること」です。あなたが組織を変えたいと思わなければ、最初の第一歩はあなたが変えること、組織に対する見方を変えることではないでしょうか。